
かれたはな

シャー芯

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

かれたはな

【Nコード】

N2922N

【作者名】

シャー芯

【あらすじ】

.....

こんばんわ、みなみなさま。

こんにち、おあつまりいただいたのには深い深い意味があります
です。

空き地に戦車、ダイナマイト。

こども達がみあたらないのです。

どうしたことでしょう？

どなたかおしえてくださいです。

いるよ、いるよ、いるじゃない？

ほうら、そこそこ戦車に潰されみんな茶色。

仲がいいんだねえ。

みんな同じ、どろだらけのどろにんぎょうさん。

さようなら、また明日って？

なんのことかしら、この子ってばねえ。

ゆんらりふわふわ綺麗に踊る。

君の瞳はいつもゆれては枯れる。

新しすぎて、肌に刺さる白いワンピース。

君の命でピンクに染まる。

からんからん、水をくださいです。

ぼく、いま苦しいのでしょうか？

戦車が丘を越えた頃。

わたしのお庭であひるが飛んだ。

ぐあぐあって泣いて、逝っちゃったんです。
ぼくは穴掘りあひるを埋めた。

だけどだけど、ダイナマイトで、
ぼくもわたしもあひるも穴も消えた。

1000万年後にぼくは、花になりました。
見る人はいません、むしろ人もいません。
私もあひるも穴もない。
ただただ咲いて、生きるだけ。

命の水が、きえてゆく。
ぼらんぼらんってぼくが散ってく季節。

ずっと昔の話、本が好きな君が好きな季節。
食べるの大好きなあひるは一度、食べられた。
生まれ変わっても、花になっても、
ぼくはこの季節すきじゃありませんです。

押しつぶされ永遠に。
君の本の間にはさまれるんだっけ？

どうだっていいや、落ち葉たち。
腕も足も頭も風で崩れ去る。
ぼくは、ぼくは、いきましたね。
枯れましたですね？

……はい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2922n/>

かれたはな

2011年10月4日19時40分発行